



新春
vol.47

NEWS



本年もよろしくお願ひいたします



- 発行者 北広島リハビリセンター 特養部四恩園
- 住 所 〒061-1153 北広島市富ヶ岡509-31
- T E L (011)373-6655
- F A X (011)373-6611
- ホームページ <http://www.shionen.or.jp>
- E-mail tokuyo@shionen.or.jp
- 編集発行 広報委員会
- 編集発行責任者 三瓶 徹

地域支援の核となる学校利用

施設長 三瓶 徹



明けましておめでとうございます。

今年は、緑陽小学校跡を利活用し地

域の福祉ニーズに応える事業を行う工

事着工の年であります。高齢化率が

21%を超えると超高齢社会と言われ、

北広島市は二〇一年に超高齢地域に

なりました。北広島団地は、二〇〇三年

年に21%に達し、二〇一二年は34%と、

「超」を超えた超高齢地域となつております。

当然のことながらこの地域にお

ける福祉ニーズは益々高まって来てお

ります。これまでの介護サービスを必

要とする利用者と提供者との関係だけ

でそのニーズを補うことは難しく、地

域住民との関係をどのようにつくり

いくのかが課題になつてきております。

それは、特に認知症高齢者の増加で

す。国は認知症高齢者の推計を見直し

昨年三〇五万人と急増し、割合では

六十五歳以上の十人に一人が認知症と

発表しました。二〇一二五年には

四七〇万人に増えると推計しております。地域での徘徊者の増加、孤立化、

老老介護、認認介護など超高齢地域での深刻な課題を地域全体で支える仕組

みづくりが求められております。

年明け間もない新聞報道に、国の認

知症対策が他の国に比較し遅れをとつ

ており危機感のないことが掲載されて

おりました。北広島市でも地域の超高

齢による認知症への取り組みや対応

が地域上げて進んでいるのかと言えば、

心もとない状況にあると感じております。

このような状況にあつて、緑陽小學

校跡利活用は、北広島団地地域をサポー

トするセンターとして、地域住民と共

に安心して暮らすことのできる地域と

なるよう機能させていきたいものです。

介護サービスを利用する人と提供する

人で完結させるサービスの在り方では

なく、「地域で生きる」をキーワードに

地域の人たちと共に地域を支える仕組

みをつくり、学校跡施設を核として実

践できる社会資源にしていきたいもの

です。

今年が皆様に幸多い年となりますようにお祈り申し上げます。

北広島市
みなみ高齢者
支援センター

認知症サポートー養成講座を うけてみませんか？

「認知症サポートー養成講座」

は認知症についての正しい知識

や対応方法を学ぶ講座で、北広

島市キャラバンメイトの会員が

もが暮らしやすい地域をつくる十

「認知症を知り地域をつくる十

年」を機に、地域全体で認

知症の人とその家族を支え、誰

が暮らしやすい地域をつくる十

「認知症を知り地域をつくる十

年」を機に、地域全体で認

知症の人とその家族を支え、誰

が暮らしやすい地域をつくる十

「認知症を知り地域をつくる十

年」を機に、地域全体で認

知症の人とその家族を支え、誰

が暮らしやすい地域をつくる十

「認知症を知り地域をつくる十

年」を機に、地域全体で認

知症の人とその家族を支え、誰

が暮らしやすい地域をつくる十

「認知症を知り地域をつくる十

年」を機に、地域全体で認

住みなれたまちでいつまでも
～ともにつくる絆と安心 緑陽の学び舎に笑顔をよせて～



緑陽小学校

緑陽小学校が生まれ変わり
地域の皆様と共に支える
新たな地域支援サービスが
スタートします！

平成26年春
オープン予定



平面図とトリムコースとの位置図



イメージ

新たなサービス

☆地域交流ホーム
(喫茶コーナー、キッズコーナー、食堂、活動室、宿泊室、体育館、グラウンド)

☆サービス付高齢者向け住宅

☆複合型サービス

☆グループホーム

既存サービスの移転

☆居宅介護支援事業所 ☆ホームヘルプサービス ☆訪問看護

「人が生きるということの学び舎へ」



あれてもちつき大会 2012

て
ふれ
地
地
交
流
ホ
ム
ふ
れ
て
向
山

人と人との顔の見える
つながりからお互いを支
え合うことのできる地域
を目指し、地域の方々が
中心になって活動している
「北広島団地地域交流
ホームふれて」。今後も、
共生の理念のもと、笑顔
と愛情にあふれる地域の
拠点にして行きたいと
思っております。（北広島

五〇名もの地域の方々
が集まりました。「そ
れっ！ それっ！」の掛け
声に合わせて全員でつ
いた五臼のおもちに長蛇
の列が！ お汁粉、きな
粉、みたらし、豆もちに
してぺろりとたいらげま
した。ふと外を見ると猛
吹雪だった天気も快晴に。
参加者の熱気が猛吹雪を
も吹き飛ばした一日でした。

平成二十四年十二月
二十六日、悪天候の中「ふ
れてもちつき大会
二〇三」が開催されまし
た。

絵本にふれて

キッズコーナーの絵本を紹介するこのコーナー



今回の絵本は

**さるのせんせいと
へびのかんごふさん**



へびの看護婦さんの薬の調合、注射や
胃カメラの方法がとってもユーモア。
おさるのお医者さんと
大活躍のどうぶつ村の病院物語。
おや？ 鼻づまりの象さんがやってきました……。

四恩園クラシック part5

平成13年の特筆する出来事は、自衛隊機の誤射事件があります。世間を騒がせたこの事件について、機関誌14号巻頭で詳細な状況が記載されています。事件状況を踏まえ、三瓶施設長はお客様に対して「安全な環境」を提供出来るよう、今もこれからも私達は努めていかなければならない……と伝えています。

また、平成13年は特養部、デイサービス、ヘルパーステーション、などの事業所も外出行事に力を注いでいることが各号の誌面を通して見えます。



ディサービスひととき

平成13年の出来事

◆出来事

- ・アメリカ同時多発テロ発生
 - ・小泉首相就任
 - ・USJ、ディズニーシー開園

・◆ヒット曲

- ・波乗りジョニー
 - ・恋愛レボリューション
 - ・PIECES OF A DREAM
 - ・三木道三

• ◆流行語

- ・明日があるさ
 - ・感動した！
 - ・狂牛病
 - ・ファイナルアンサー



特養部

クリスマス忘年会



今年最後の行事です。



うん！ おいしい！

十一月二十日。弾むようなクリスマスソングの中、毎年恒例の忘年会が行われました。今回は一部構成として、まずはお客様皆さんでケーキやお菓子を食べながらの抽選会や職員余興の「だいこんマンボ」を披露しました。また、一年を振り返るスライドショーでは皆さんとのとても良い表情の写真が映し出されました。そして、日も暮れ美味しい匂いが

盛り付けされた食事が運ばれ美味しそうに召し上がつていました。(施設サービス課 河村)



肌の変化に驚き



若返っちゃいました！

お菓子を頂きやうと説明を聞いたら、まずはもちもちの泡で洗顔から。コンパクトな美顔器で化粧水や美容液をしつかり皮膚に入れ込むと……あーら不思議白く明るいしつとりしたお肌に!…スタッフも我を忘れて真剣そのものでした。利用者の皆様もずっとほっぺをさわり鏡を見たりと満足げ。女性はいくつになつても綺麗でいたいもの。改めてそのことを実感した一日でした。モイステイーヌのスタッフの皆さん、ありがとうございました! 今後も訪問看護では様々の外出行事を企いたします。

前日が大雪だった十一月九日の日曜日、訪問看護の利用者とスタッフ総勢十名で「エステで若がえっちゃお！」ツアーレ開催しました！ 場所は札幌駅の東急デパート構内にある「エスティーステーション」。ティ

昨年四月からの介護保険制度改定により、生活援助の時間が短くなつたお客様には、大変ご不便をおかけしました。たとえ時間が短くなつたとしても、なるべくお客様に今までのサービスに近いものを提供できるよう、ヘルパーの質の向上に努めてまいりたいと思います。

(ヘルパーステーション
菊地)

「あたましに
ねぬじいじやあ。」

べビ年の中平成二十五年度もスタート。みなさま幸運はおとずれていますか……。デイホームさとみでの話題の中に「べビ話し」というのがあります。お客様がそれぞれ長い人生で何度も経験した事を、昨日の出来事のように盛り上げて話してくれるのです。「へえー本當ー」と聞いている人の驚いた反応が話し手にはなんとも気持ちが良いとの事。話し手も何度も話し、聞き手も何度も耳を傾けます。なるほど「べビ話し」はそういう事かと、皆様デイホームさとみに通つていかれます。べビとの遭遇は長寿の約束との事。皆様今年はどこかで幸運の使いに出会えたら良いですね。

「新年あけまして
おめでとうござります。」

訪問看護 エステで 若がえつちやおー

八九八

「新年あけまして
おめでとうございます。」



デイサービス

年忘れ大餅つき大会

わきあい 輪喜愛逢

今年もやつてきました！ 年忘れ大餅つき大会!!

外はすっかり雪景色、職員はむちろんお客様にも半被を着て頂き、デイサービスはお祭りのような雰囲気に。杵と臼が登場し、「わあー、懐かしい」と声があがり、男性の方々は昔を思い出しつづづ。蒸かしていたもち米が登場すると、待っていましたとばかりにお客様から拍手が起り、大餅つき大会開催！

合じの手はボランティアの方に手伝つて頂き、始めは施設長や副施設長が餅をついた後、「昔はやっていたんだよ」「ヨイショ！ ヨイショー」とたくさんのお客様にもついて頂きました。デイサービス最年長の一〇二歳の方にもついて頂き、縁起が良い、美味しいお餅をつくりました。

つきあがったお餅は、お汁粉、雑煮、きな粉餅にして皆さんで和気あいあい召し上がっていただきました。

(デイサービス 岡崎哲也)



さすが力強い！



おいしい笑顔♪



それ！ いくわよ～！



準備OKよ！



それ！ ヨイショッ！



美味しいお雑煮よ

かたる

ありがとうとお疲れ様！ かたる大忘年会



衣装も歌もきまつます



さあ、踊りましょう



忘年会、大盛況です

「デイホームかたるでは、昨年に続き、十一月六日から一週間、大忘年会行事を開催しました。

一年の感謝を込めた、この行事。お客様参加型の行事として、実施しています。お客様には、歌声や一芸を披露していただき、ご参加された地域の方も「素晴らしいですね！ こんなに楽しいのなら、毎日来れば良かつた」と、地域の方々とつながることもできた行事となりました。

お客様、職員、地域の方々とともに、大笑いし、一年を振り返り、来年への活力となりました。平成二十五年も様々な行事を実施させていただきますが、お客様や地域の方々に喜んでいただけるように、共にふれてかたれるような行事を企画していきます。

(デイホームかたる 富岡)



みなさん楽しそう！

感染予防の標語

〈お客様、職員共々安心安全を第一に感染対策に努めましょう〉

(感染対策委員会)

知ろう！ 防ごう！ 感染症 一知れば防げる感染症 まずはうがい手洗い—

大地震発生！
その時、私達は……

（老人施設における地震災害訓練）

平成二十四年十月二十五日暖かな秋晴れの午後三時、突如として北広島市に大震度が襲つた……。

この日、私達は四恩園開設以来初となる震度五を想定した地震災害訓練を実施しました。拡声器のけたたましいサイレンが地震発生の合図です。四恩園を利用するお客様のほとんどがとっさの行動が困難な方々です。揺れている間、職員は落ち着いた行動をとらなければなりません。そして自らの身の安全を確保しながら声掛けをして、お客様が不穏にならないよう配慮し、場面に応じた対処行動を行います。食堂ではお客様の車椅子を抑えしゃがみ、揺れが収まるのを待ち、各居室ではベッド脇に待機し転落しないよう見守ります。厨房はどうでじょうか。二次災害を防ぐため調理機器の火を止め、包丁など危険な器具はシンク内に入れ安全な場所に隠れます。揺れが収まりました。事務室では災害対策本部体制がしかれ職員が集まり情報収集に努めます。お客様を安全で広い場所に誘導し、速やかに安否確認を行います。被害状況、避難経路を確認し本部に報告します。さらに地震情報を外部から入手することも重要です。今回の訓練は、防火対策委員会がまとめた地震対策マニュアルに沿つて行いました。訓練を行う事で新たな事実も分かつてきました。私達は今後も訓練を重ね、来るべき「その時」に備え、安心と安全を準備していかなければなりません。

(防火対策委員会)

安全運転の
標語

雪山の 向こうに何かが来るぞ 要注意！

(交通安全委員会)

四恩園では安全運転の標語と北広島市内交通事故危険マップを作成し、職員一人ひとりが安全運転を心がけています。

お悔やみ 北広島市最高齢者 角田サダ様 逝く

四恩園開所から長年生活されておりました、角田サダ様（108歳）が、昨年暮れにご逝去されました。角田様は、四恩園にたくさんの思い出を残されてゆかれました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

編 集 後 記

今年も早いもので、1ヶ月が過ぎてしまいました。あの暑かった夏はどこへ消えてしまったのか……。今年は寒さがより厳しく肌に突き刺さるようです。（毎年、「今年は寒い」と言っている気がしますが……）しかしながら、冬は蓄えの季節。四恩園も、近づく春に向けて、準備の真っ最中です。皆様も、春を元気に迎えられるよう、しっかり体力を蓄えていきましょう。